

体重測定のための保健指導だより

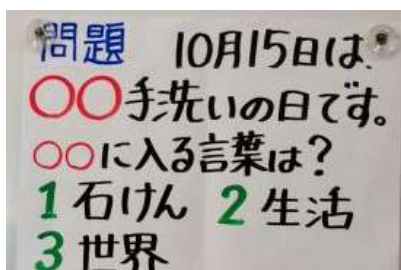
本校では、身長・体重を測定する時間に、10分程度のミニ保健指導を行っています。

—令和元年度(平成 31年度)11月は—
テーマ 「手は病気のもとを運ぶ」



かぜなどの病原体(ウイルス、菌)は、手から口などを経て、体内に入ります。なので、病気の予防は、手を洗うことです。このことは、日本中の小さい子どもから大人まで知っています。でも、毎日しっかりできているでしょうか。「めんどくさい」とぬらすだけになっていませんか？

手洗いの日があること、知っていますか？



答えは、③世界 です。

ユニセフが提唱し、全世界に発信しています。

世界には、感染症や肺炎、下痢性の疾患などで命を落とす子どもがたくさんいます。予防接種はお金がかかりますが、石けんでの手洗いであれば、安く済みます。とても簡単な予防方法です。世界手洗いの日は 2008 年に設けられ、普及活動が始まりました。

手を清潔にするために



手(を洗ったら) かく・爪を切る

ことも忘れてはいけません。特にこの頃爪を長くしている子が多いです。手のよごれは、指先に多くたまりやすいので、爪を短くして、手の清潔を保ちたいです。(ただし、切りすぎには注意)

ユニセフが支援を届けている国には、洗濯用の石けんはあっても、石けんを手洗いに使う習慣はないそうです

